JSX™ AMPLIFIER

取扱説明書

株式会社 サウンドハウス
〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958
TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334
http://www.soundhouse.co.jp shop@soundhouse.co.jp

このマークは製品のエンクロージャー内に、絶縁されていない危険な電圧が存在し、感電の恐れがあることをユーザーに警告するためのものです。

このマークは製品に付属する文書内に重要な操作およびメンテナンスの指示があることをユーザーに警告するためのものです。

注意：感電の危険があるのでカバーを開けないで下さい。
注意：感電の危険を軽減するために、カバー（または背面部）は取り外さないで下さい。ユーザーによる保守が難しい内部パーツの修理に関しては、資格のある技術者にご相談下さい。

警告：火事または感電事故を防ぐために、本製品を雨や湿気にさらさないで下さい。本製品は水滴や水しぶきにさらさないようにし、花瓶など、液体が入ったものを本製品の上に置かないで下さい。

重要な安全指示

警告：電気製品を扱う際は、以下に示す重要な注意事項を必ず守って下さい。

1. 取扱説明書を必ずお読み下さい。
2. 取扱説明書は大切に保管して下さい。
3. 製品と操作説明に関する警告に留意してご使用下さい。
4. すべての指示事項を順守して下さい。
5. 水の近くでは本製品を使わないで下さい。
6. 掃除には乾いた布だけをお使い下さい。
7. 換気孔をふさがないで下さい。メーカーの取扱説明書に従って設置して下さい。
8. ラジエーターや熱調整装置、ストーブ、その他の熱を発生する装置（アンプを含む）など、熱源の近くに設置しないで下さい。
9. 電源プラグがコンセントの差し込み口に合わない場合等、古いコンセントの取替えについては電気技師にご相談下さい。
10. 電源コードは、特にプラグの差し込み部分、延長コード、機器から出ている部分が引っかかり、抜けたり挟まれたりしないように保護して下さい。
11. アタッチメントや付属品は、必ずメーカー指定のものをご使用下さい。
12. 台車やスタンド、三脚、ブラケット等は、メーカー指定のものか、本製品用に販売されているものを必ずご使用下さい。台車を使用する場合は、本製品を載せて移動する際、ケガをしないよう注意して下さい。

13. 長期間使用しない場合や、雷を伴う嵐の際はプラグをコンセントから抜いて下さい。
14. メンテナンスの際は、有資格の技術者に必ずご相談下さい。 電源コードやプラグの損傷、液体や異物が本製品内に入り込んだ場合、本製品が雨や湿気にさらされた場合、正常に作動しない場合、本製品を落とした場合など、本製品が何らかの状態で損傷した場合は、メンテナンスが必要です。
15. 電源コードは表示に従って接続して下さい。
16. ラックにマウントする際は、リアハンギングブラケットを取り付ける必要があります。
17. 本製品は水滴や水しぶきがかからないようにし、花瓶など、液体が入ったものを本製品の上に置かないで下さい。
18. ON/OFF スイッチが OFF の状態でも電気が滞留している可能性があります。メンテナンスをする際は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
19. 極度に高いノイズレベルに長時間さらされると難聴となる恐れがあります。難聴を引き起こすレベルには個人差がありますが、一定期間大音量を聞いていると聴力が低下します。米国安全衛生局（OSHA）は以下の表のようにノイズレベルの基準値を定めています。

1日のノイズ暴露時間	サウンドレベル(dBA)
8時間	90
6時間	92
4時間	95
3時間	97
2時間	100
1.5時間	102
1時間	105
30分	110
15分以下	115

OSHA によれば、上記の許容量を超える状況は聴覚に悪影響を及ぼす可能性があると指摘しています。大音量を発生する機器の周辺に長時間いる場合、耳を保護するよう心掛けて下さい。機器を操作する時間が上記を超える場合は耳栓等を装着して下さい。

JSX™ AMPLIFIER

「この小さなモンスターアンプは、ピュアで広がりのあるサウンド、クラシック・トレモロ、独特のパワーレベルアッテネーター、そしてリアルなアンプサウンドが得られるダイレクトアウトなど小型のビンテージアンプに備わっていれば…。と思っていた機能を兼ね備えています。5W というサイズながら、特別にボイシングされた 8″スピーカーを搭載した Mini Colossal から聞こえるのは Rock なヴィンテージサウンド。クリーン、クランチ、そしてヘヴィなサウンドまで幅広く対応。サイズも小さくてとても実用的です。練習、レコーディング、そして小クラスのギグでも、この強力なアンプは本当にすばらしいサウンドを得ることが出来ます。」

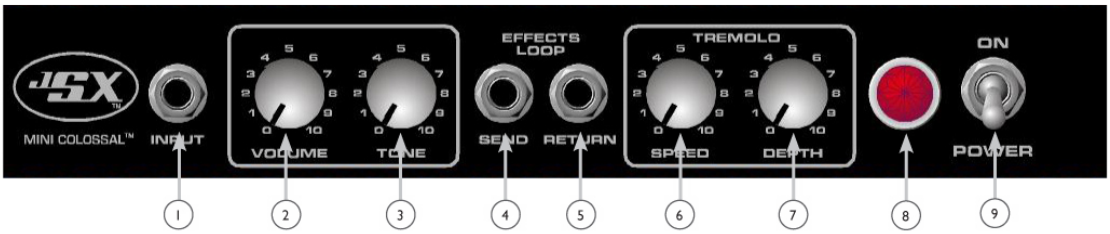
本製品を使用する前に、AC 電源が正しく接続されている事をご確認下さい。正しい電圧はリアパネルのAC 電源ソケット側に表示されています。本マニュアルの各機能には番号が振られています。各機能の詳細に関しては本マニュアルのフロントパネルの図を参照してください。
お客様と製品の安全を確保する為、このマニュアルを注意してお読み下さい。

特徴：

- 12AX7/EL84 搭載
- クラスＡ動作
- 定格出力 5W
- パワースポンジ：出力レベルアッテネーター
- バッファードエフェクトループ センド/リターン端子装備
- オプティカル・トレモロ回路装備
- キャビネットシミュレーション機能を備えた XLR レコーディング出力装備
- XLR グラウンドリフトスイッチ
- カスタム 8 インチ C8R タイプスピーカー
- クラシカルなジュエルパイロットランプ
- クロームメッキ加工のブラス製コントロールノブ

注意: 通気の良い場所で使用し、可燃物からは最低30cm 程度離して下さい。必ず全ての通気孔が塞がれていない事を確認して下さい。

フロントパネル



1）入力端子
エレキギターからの信号を入力します。

2）ボリューム
ボリュームレベルを調整します。ボリュームを上げることによってナチュラルなオーバードライブサウンドが得られます。アンプ側で歪ませていても、ギター側のボリュームを下げることによってクリーンなサウンドになります。

3）トーン
プリアンプ全体の周波数特性を調整します。左に回すとダークなサウンドに、右に回すとブライトなサウンドになります。

4）エフェクトセンド
モノラルフォン仕様のケーブルを使用してエフェクトセンドからアンプ信号を外部エフェクターやプロセッサーへ送り、エフェクトリターンへ戻すことができます。エフェクトループにはコーラス／リバーブ／ディレイ等のゲインエフェクトがついていない機器を接続します。

5）エフェクトリターン
エフェクトセンドを参照して下さい。

6）スピード
トレモロのスピードを調節します。

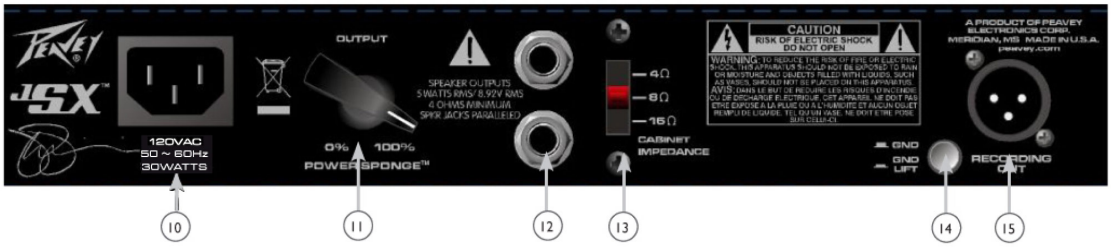
7）デプス
トレモロのかかり具合、深さを調節します。

8）パワーステータスランプ
アンプの電源が入っている時に点灯します。

9）電源スイッチ
電源の ON/OFF スイッチです。

注意:電源ＯＦＦの状態でもボディ内部には高電圧がかかっている部分があります。感電の恐れがありますのでご注意ください。

リアパネル



10) AC 電源ソケット

本体に電源を供給します。誤った電圧で使用した場合、機器にダメージを与える可能性があります。電圧表示が正しいことをご確認下さい。また電源ケーブルはアンプ本体と接続してからコンセントに繋いで下さい。

11) パワースポンジ

アンプの出力レベルを調節します。(2)のボリューム調整ノブと併せて使用し、パワーアンプとプリアンプの歪みを、どのようなボリュームレベルでも自在に組み合わせる事が出来ます。
このコントロールは(15)のレコーディング出力のレベルには影響を与えず、全てのセッティングでアンプに適切な負荷を与えます。

12) スピーカー出力

外部スピーカーキャビネットを接続する、パラレル仕様の標準モノ端子です。接続できる最低のスピーカーインピーダンスは 4Ω です。(13)のキャビネットインピーダンス選択スイッチで、接続するスピーカーキャビネットの負荷に合わせます。内蔵スピーカーは 8Ω です。

13) キャビネットインピーダンス選択スイッチ

接続するスピーカーキャビネットのインピーダンスを選択する 3 ポジションスイッチです。同じインピーダンスを持つ 2 つのキャビネットを使用する場合は、個々の値の半分に設定します。例えば、16Ω のキャビネットを 2 台接続する場合、8Ω に設定します。同様に 8Ω のキャビネットを 2 台接続する場合、4Ω に設定します。スピーカーの最低インピーダンスは 4Ω です。

14) グラウンドリフト

ボタンを押すと、アンプと PA システムや録音機材の間でハムノイズを起す可能性のあるグラウンドループを解消します。

15) レコーディング出力

スピーカーキャビネットのレスポンスを正確にシミュレートしたサウンドを出力します。ミキサーや PA システムにダイレクトに接続可能です。

仕様

出力	5W(RMS@クリップ時)/4、8、16Ω(選択式) 注意：パワースポンジアッテネーターによって、0 から 5W まで、連続的な出力の調整が可能になります。
消費電力	30W、50/60Hz、100VAC
エフェクトセンド	ローインピーダンス：22kΩ以上 出力レベル:0.5V(RMS)、-6.0dBV
エフェクトリターン	入力インピーダンス：3.9MΩ 入力レベル:0.5Ｖ(RMS)、-6.0dBV
レコーディング出力 **（マイクロフォンシミュレート）**	出力インピーダンス：600Ω、バランス XLR 出力レベル:0.1V(RMS)、-20.0dBV
イコライザー	パッシブ HF ディエンファシス・トーンコントロール
真空管	12AX7 x1(プリアンプ) EL84 x1(パワーアンプ)
寸法、重量	35W×36H×24Dcm、9.7kg